

8/21・22
Sat Sun

徳川夢声 展示コーナー

グラントワ 小ホールホワイエ

8/21(土)・22(日)のプログラム前後の開場中に
徳川夢声の年表パネルや直筆の自画像イラスト、
レコードや書籍などを展示します。
プログラムとあわせてお楽しみください。

徳川夢声
(1894-1971)
本名: 福原駿雄



夢声の年表 ～主要な出来事と共に～

1894 4月13日、島根県美濃郡益田町折戸(現益田市本町)に生まれる
1895 父の転勤で母の郷里津和野へ転居
1896 映画が初めて日本に伝えられる
1897 母に連れられ祖母と共に上京
1912 東京府立一中卒業
1913 「第二福宝館」の主任弁士・清水霊山に入門し「福原霊山」として弁士となる
1915 赤坂葵館に務め、「徳川夢声」と名乗る
1921 銀座金春館主任弁士時代(27歳)
1923 関東大震災
1927 JOAKで漫談「ジンタ」放送。大反響
荻窪に移転し、終生ここに住む
1929 武蔵野館で日本最初のトーキー開業。弁士の生活が危機に瀕する
1932 弁士ストライキ トーキー争議
1933 武蔵野館を退職し、浅草「笑の王国」に出演する
以後、文筆活動にも活躍する



27才の頃

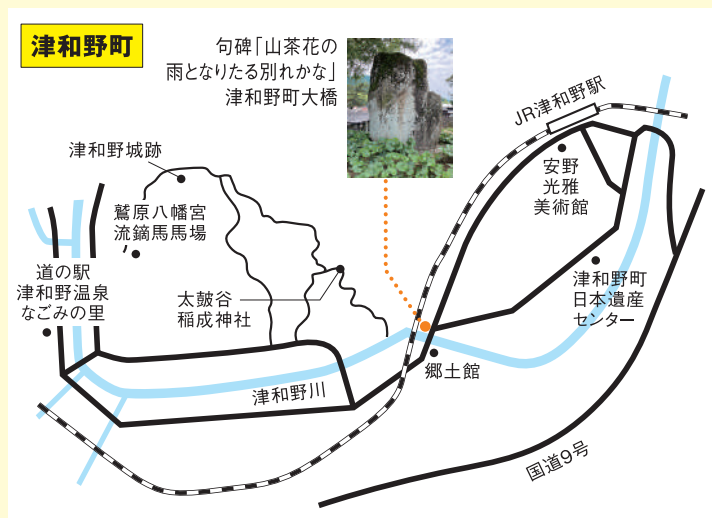
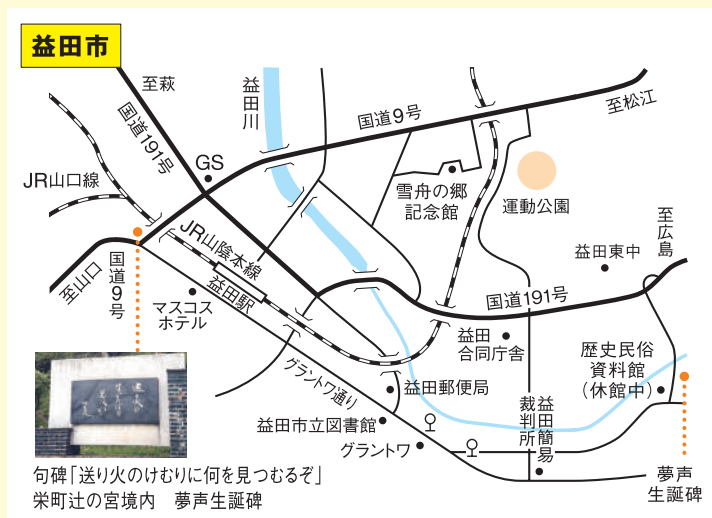
1939 ラジオ放送「宮本武蔵」始まる。以後演劇、映画に出演多忙
テレビ実験放送初公開
1941 太平洋戦争始まる
1945 終戦
1951 NHK第1回紅白歌合戦
1953 民間テレビの本放送始まる
1955 菊池寛賞受賞(各方面における活動)
1957 紫綬褒章受章
1958 津和野町の句碑除幕式に参列
「山茶花の雨となりたる別れかな」
東京タワー完成
1962 益田市制10周年記念式に帰郷参列(益田音頭作成)
1965 東京都名誉都民に選ばれる
1967 夢声句碑除幕式(益田市制15周年記念事業)に帰郷出席
「送り火のけむりに何を見つむるぞ」
1971 8月1日 逝去(享年77歳)



吉田小講堂にて

写真: 益田市歴史民俗資料館提供

出かけてみよう! 徳川夢声 句碑探訪マップ



主催 島根県・公益財団法人しまね文化振興財団(いわみ芸術劇場)・島根県立石見美術館
共催 芸術文化とふれあう協議会 協力 益田市立歴史民俗資料館
助成 令和3年度文化庁 文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

お問い合わせ
島根県芸術文化センター「グラントワ」
益田市有明町5-15 0856-31-1860
<http://www.grandtoit.jp>

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのお願い

以下に該当される方はご来館をお控えください

◎発熱、咳等の症状のある方、体調不良の方 ◎過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国や地域への訪問歴がある方



マスク
すべてのお客様に
マスク等の着用を
お願いしています



検温
劇場へ入場前の検温を
お願いしています
※37.5度以上のお客様は、ご入場を
ご遠慮いただく場合がございます



連絡先
チケット購入時
緊急連絡先などの
ご記入をお願いしています



座席
ベンチや座席の
間隔を空けています



会話
劇場内での会話は
お控えください

※なお、感染状況により予定を急遽変更・中止する場合があります。ご来場の際はホームページなどで最新情報をご確認ください。

茶晴らし話芸の世界

坂本頼光



MUSEUM×THEATER
ミュージア vol.15

グラントワ
Grand Toit

2021年8月21・22日
島根県芸術文化センター
「グラントワ」小ホール

徳川夢声



徳川夢声
没後50年
特別企画

大口俊輔

小林武文

鈴木広志

玉川奈々福

神田春陽

桂吉坊

沢村美舟

落語 × 講談 × 浪曲
日本三大話芸がグラントワに大集合!

話芸の神様 徳川夢声の生誕地・益田市で
活動弁士・坂本頼光がいざなう 映画・美術・音楽とめくるめく話芸の世界!

坂本頼光
桂吉坊
神田春陽
玉川奈々福
浪曲

活弁と日本三大話芸
落語 × 講談 × 浪曲

8月22日(日)

映画・美術に話芸と音楽をミックスした
グラントワだけの特別企画
名画をいろうどろ
話芸と音楽 vol.9
夢声と非水の時代



8月21日(土)
グラントワシアター
映画「カツベン!」
「1回目」 9時30分開場 / 10時開演
「2回目」 13時30分開場 / 14時開演

活動弁士と 素晴らしい話芸の世界

落語 × 講談 × 浪曲
日本三大話芸がグラントワに大集合！



©2019「カツベン!」製作委員会

8/21
Saturday

グラントワシアター 映画「カツベン！」

[1回目] 9:30 開場／10:00 開演
[2回目] 13:30 開場／14:00 開演

1回目終映後、
坂本頼光氏による
アフタートークあり

NHK連続テレビ小説「おちょやん」出演の成田凌が活動弁士役で主演！

『Shall we ダンス?』、『それでもボクはやってない』の周防正行監督最新作！映画にまだ音がなかった時代を舞台に、楽士の奏でる音楽に合わせ、自らの語りや説明で彩った活動弁士（通称“カツベン”）を夢見る青年を主人公にしたアクションあり、笑いあり、涙ありの、極上エンタテインメント！

（2019年／日本／監督：周防正行／主演：成田凌、黒島結菜、永瀬正敏、高良健吾、竹野内豊／127分）

入場料＝全席指定【前売】一般 1,000円（当日200円増、友の会会員200円引）
高校生以下 500円（3歳以上有料、当日同料金）
チケット一般発売＝7月3日（土）窓口9:00～／電話予約12:00～ ※発売日のみ
プレイガイド＝グラントワ総合案内カウンター（0856-31-1871）
※無料託児サービス、車椅子でのご来場等は下部【各種ご案内】をご確認下さい。



案内役・活動写真弁士
坂本頼光 Raiko Sakamoto

1979年東京生まれ。少年時代は漫画家志望。水木しげるに傾倒し私淑する。ひたすら妖怪の絵を描く日々を送るも、中2で映画に開眼。2000年に弁士デビューを果たす。各地の映画祭、上演会の他、寄席や落語会への客演多数。周防正行監督の映画「カツベン!」では、主演の成田凌や共演の永瀬正敏の活弁指導を担当し、エキストラでも出演した。2019年度国立演芸場花形演芸大賞金賞。

8/22
Sunday

活弁と日本三大話芸 落語×講談×浪曲

13:30開場／14:00開演

活動弁士・坂本頼光がいざなう話芸の世界へようこそ！

落語×講談×浪曲 日本三大話芸の第一線で活躍する話芸の達人がお届けする一席と出演者によるトークセッション。今をとぎめく話芸の達人の共演をお見逃しなく！

入場料＝全席指定【前売】一般2,000円、会員・大学生以下1,500円（当日各500円増）
チケット一般発売＝7月3日（土）窓口9:00～／電話予約12:00～ ※発売日のみ
プレイガイド＝グラントワ総合案内カウンター（0856-31-1871）
ローソンチケット（Lコード62376） <https://l-tike.com/>
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※無料託児サービス、車椅子でのご来場等は下部【各種ご案内】をご確認下さい。

◆活弁『豪傑児雷也』 坂本頼光 Raiko Sakamoto

日本映画の父 牧野省三×スーパーバスター 尾上松之助
忍術妖術もりだくさん 日本映画最古の忍者もの！
（日本／1921年／監督：牧野省三／主演：尾上松之助／約15分）



◆落語『青 菜』

夏にぴったりの古典落語の定番！
とんちんかんな夫婦のかけあいに大笑い！



桂吉坊 Kichibo Katsura

1981年、兵庫県西宮市生まれ。1999年、桂吉朝に入門。2000年から桂米朝のもとで内弟子修業。2003年卒業。以後、古典落語を中心に舞台を重ねる。NHK教育「知るを楽しむ」上方歌舞伎 桂米朝とともにレギュラー出演。2014年第9回繁昌亭大賞奨励賞、2016年度国立演芸場花形演芸大賞銀賞、2019年度同賞金賞。

◆講談 清水次郎長伝『小政の生い立ち』

名調子で語り上げる！東海一の大親分・次郎長の子分
森の石松・大政と並んで有名な小政の生い立ち



神田春陽 Shunyo Kanda

2000年より、女流講師・神田すみれ氏に師事。現在、講談協会会員。「天保六花撰」「荒茶の湯」など男性的な演目を得意とする。はとバスなど歴史ガイドの経験も豊富。役者・バラエティ出演・イベント司会と幅広い分野で活躍。

◆浪曲『金魚夢幻』

人気浪曲師のほとばしる浪花節！オリジナルの新作ファンタジー浪曲！

玉川奈々福 Nanafuku Tamagawa

1995年、二代目玉川福太郎に曲師（浪曲三味線弾き）として入門。師の勧めにより2001年より浪曲師としても活動。様々な浪曲イベントプロデュースの他、自作の新作浪曲や、長編浪曲、他ジャンルとの交流も多岐にわたる。平成30年度文化庁文化交流使として、イタリア、スロベニア他7か国で公演。第11回伊丹十三賞受賞。



沢村美舟 Mifune Sawamura

曲師。2015年6月、沢村豊子に入門。翌年4月、木馬亭にて初舞台。浪曲師を腹で支え、描きたい世界をともに描ける三味線になるべく修行中。



◆出演者によるトークセッション

それぞれの芸の視点から「話芸」の魅力を語りあう一日限りのスペシャルトーク

各
種
ご
案
内

※無料託児サービスあり。8/14（土）までにグラントワへ要申込（0856-31-1860）
※車椅子ご観劇エリアをご希望の方は、グラントワへお問い合わせください。
※前売券完売の場合、当日券はございません。

8/21
Saturday

企画展「杉浦非水 時代をひらくデザイン」関連プログラム

名画をいろどる話芸と音楽 Vol.9 —— 夢声と非水の時代 ——

18:00 開場／18:30 開演

第1部 夢声の時代



映画・美術に話芸と音楽をミックスした、グラントワだけの特別企画！

徳川夢声と同時代を生きたグラフィックデザインの先駆者・杉浦非水の作品や同時代の映画を活弁と生演奏でいろどるステージプログラム！

入場料＝全席指定【前売】一般 2,000円
会員・大学生以下 1,500円（当日各500円増）
チケット一般発売＝7月3日（土）
窓口9:00～／電話予約12:00～ ※発売日のみ
プレイガイド＝グラントワ総合案内カウンター（0856-31-1871）
ローソンチケット（Lコード62376） <https://l-tike.com/>
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※無料託児サービス、車椅子でのご来場等は下部【各種ご案内】をご確認下さい。

第2部 非水の時代

◆杉浦非水のポスター ×「話芸と音楽」

軽妙な語りとオリジナル楽曲にあわせ、東京のモダンライフがよみがえります。一夜限りの夢のコラボをお見逃しなく！

◆大学は出たけれど

大学卒業者の就職率が30パーセントという不況の昭和初期を背景に、就職できない男が奔走するさまを小津安二郎監督がコメディタッチで描いた作品。非水が活躍した時代の市民生活の繊細な日常描写が見どころ！（日本／1929年／監督：小津安二郎／主演：高田稔、田中絹代／約20分）



杉浦非水（東京唯一の地下鉄道上野浅草間開通 電燈美術館蔵）



島根県立石見美術館
企画展

杉浦非水

時代をひらくデザイン

2021.7/3（土）
— 8/30（月）